PRESS RELEASE　報道機関配布資料　高崎市 TAKASAKI CITY

令和８年２月３日

件名　　１．公立大学連携事例発表会　２．市内私立大学・短期大学連携事例発表会

標記の件について、下記のとおり開催しますので報告いたします。

高崎市では、産学連携を促進させると共に、大学生の地域貢献活動や新たなビジネスアイデアの展開を広く紹介し、地域経済の活性化、また地域産業の振興に貢献することを目的とした、大学連携事例発表会を開催します。

公立大学については、平成１９年度から開催しており、今年度で１９回目。

市内私立大学については、平成２２年度から開催し、平成２６年度から短期大学が加わり、市内私立大学・短期大学合同で開催しております。今年度で１６回目。

詳細は別添資料をご覧ください。

日　時　　１.公立大学連携事例発表会
令和８年２月１２日（木）１３:００～１６:００
２.市内私立大学・短期大学連携事例発表会
令和８年２月１９日（木）１３:００～１７:３０

会　場　　１.高崎市産業創造館　多目的ホール（高崎市下之城町５８４－７０）
２.群馬パース大学　１号館８階　PAZ Hall（大講義室）
（高崎市問屋町１－７－１）

定　員　　１.７０名
２.１２０名

参加費　　無料

詳　細　　別添資料（チラシ）のとおり

【本件に関する問い合わせ】
商工観光部産業政策課
電話：027-320-2808

～産学官連携・地域貢献活動による地域振興を目指して～

公立大学連携事例発表会

高崎市では、地域が抱える身近な課題に、大学と企業等が共同で取り組む産学連携を促進させると共に、大学が持つ知的資源、特に地域課題を解決するノウハウを広く紹介するため、群馬県立女子大学、前橋工科大学、高崎経済大学による合同事例発表会を開催します。

この発表会は、学生が地域貢献活動や新たなビジネスアイデアの展開を研究し、発表することにより、地域経済の活性化や地域産業の振興に貢献することを目的としています。

皆様のご参加をお待ちしています。

日　時:令和8年2月12日(木)13:00～16:00

場　所:高崎市産業創造館　多目的ホール

参加費:無　料　　定　員:70名

◎申込方法　氏名・住所・連絡先を以下の申込フォーム・電話・ＦＡＸ（裏面の参加申込書に記入）・メールのいずれかの方法で２月５日（木）までにお申込みください。

主　催　　高崎市
共　催　　群馬県立女子大学、前橋工科大学、
　　高崎経済大学、高崎商工会議所
後　援　　経済産業省関東経済産業局、群馬県、
　　（公財）群馬県産業支援機構

昨年の発表会の様子

◆問合せ・申込先
高崎市商工観光部 産業政策課産業創造館
〒370-0854　高崎市下之城町 584-70
高崎市産業創造館内　産学官連携室
TEL 027-320-2808／FAX 027-346-2140
E-mail：sansoukan@city.takasaki.gunma.jp

申込フォーム

◎プログラム

【基調講演】　前橋工科大学　学長　中村　建介

【成果報告】

◇群馬県立女子大学

文学部美学美術史学科から、①玉村八幡宮での行事参加②富士スバル（株）桐生店との連携③デザインゼミの様々な活動の 3 つの地域貢献活動について発表します。

国際コミュニケーション学部から、玉村町魅力発信機構と連携し、玉村町各所の魅力あるスポットを取材して Instagram の記事を作成している事例について発表します。

◇前橋工科大学

小田垣研究室より群馬ヤクルト販売株式会社と協働した「ポールウォーキングによる地域住民の健康づくり支援」について発表します。本学の地域活性化研究事業に採択された取り組みで、地域住民の交流促進と健康増進を目的としています。また、株式会社くわの実と連携して開発したお菓子は、群馬の新たな土産品として商品化・販売されました。

◇高崎経済大学

あすなろ学生部会は、「cafe あすなろ」を拠点に地域活性化と学生の成長を目的として活動しています。今回の報告では、学生が主体となって行う店舗での企画運営や、高崎市内で開催されるイベントへの出店活動を取り上げます。地域の方々との交流を通じて我々が行っている、地域貢献活動の具体的な事例について発表します。

【講　　評】　高崎経済大学名誉教授　大宮 登

≪参加申込書≫　　FAX 027-346-2140

産業政策課産業創造館　公立大学連携事例発表会係　行

氏　名	
住　所	〒　　―
連絡先	TEL　　（　　） E-mail ※どちらかをご記入下さい

※ご記入いただいた内容は、本発表会に関する目的以外に利用いたしません。

～産学官連携・地域貢献活動による地域振興を目指して～

市内私立大学･短期大学連携事例発表会

高崎市では、地域が抱える身近な課題に、大学と企業等が共同で取り組む産学連携を促進させると共に、大学が持つ知的資源、特に地域課題を解決するノウハウを広く紹介するため、高崎商科大学・高崎商科大学短期大学部、群馬パース大学、高崎健康福祉大学、上武大学、育英大学・育英短期大学、新島学園短期大学による合同事例発表会を開催します。

この発表会は、学生が地域貢献活動や新たなビジネスアイデアの展開を研究し、発表することにより、地域経済の活性化や地域産業の振興に貢献することを目的としています。

皆様のご参加をお待ちしています。

日　時:令和8年2月19日(木)13:00～17:30

場　所:群馬パース大学 1号館8階 PAZ Hall(大講義室)

参加費:無　料　　定　員:120名

◎申込方法　氏名・住所・連絡先を以下の申込フォーム・電話・ＦＡＸ（裏面の参加申込書に記入）・メールのいずれかの方法で２月１３日（金）までにお申込みください。

主　催　高崎市
共　催　高崎商科大学・高崎商科大学短期大学部
群馬パース大学
高崎健康福祉大学
上武大学
育英大学・育英短期大学
新島学園短期大学
高崎商工会議所
後　援　経済産業省関東経済産業局、群馬県、
（公財）群馬県産業支援機構

昨年の発表会の様子

◆問合せ・申込先
高崎市商工観光部 産業政策課産業創造館
〒370-0854　高崎市下之城町 584-70
高崎市産業創造館内　産学官連携室
TEL 027-320-2808／FAX 027-346-2140
E-mail : sansoukan@city.takasaki.gunma.jp

申込フォーム

◎プログラム

【基調講演】　群馬パース大学　学長　藤田　清貴

【成果報告】

◇高崎商科大学・高崎商科大学短期大学部

本学は創立以来「実学重視」を軸に据え、理論と実践を往還しながら学びを深化させる教育を追求してきました。今回は企業連携(3.5本の矢プロジェクト)の事例として商品開発に関する発表と、地域連携の事例として自治体との連携事業について発表します。

◇群馬パース大学

地域住民を対象とした、①市内商店街の働いている人の生活習慣病の一次予防行動とその意識に関する実態調査、②男性高齢者の地域活動への参加促進要因に関する実態調査から明らかになった課題について報告します。

◇高崎健康福祉大学

榛名産「ヤーコン」を通した地域活性の可能性を探りました。ヤーコンは、整腸作用によるメンタルヘルス向上が期待される野菜です。本発表では、ヤーコンの料理教室の開催、ミニ絵本の制作、ウフ・フマルシェおよび道の駅での販売活動等について報告します。

◇上武大学

柔道整復師コースの学生は健康寿命の延伸を目的に高崎市新町公民館でエクササイズ指導を行った「地域健康講座」について、また、陸上競技部は伊勢崎市小学校体育研究会の依頼による、陸上教室記録会の補助並びにデモンストレーション活動について発表します。

◇育英大学・育英短期大学

①地域との連携「伊勢崎まちなか思い出マップ」、②ｅスポーツを群馬の魅力の一部に！③『幼児期の運動発達における遊びの環境』、④大学サッカー部が地域の小学生を継続指導し、交流を通じて成長と地域連携を育む取り組みを報告します。

◇新島学園短期大学

今年度新設のフードビジネス専攻では、食の現場で必須となる実践的なスキルを身につける為、地域の事業者の方と連携した取組みを行いました。高崎市内の農園でのフィールドワークの取組みと、県庁にて開催されたぐんまフランス祭での取組みを発表します。

【講　　評】　高崎経済大学名誉教授　大宮 登

≪参加申込書≫　　FAX 027-346-2140

産業政策課産業創造館　市内私立大学・短期大学連携事例発表会係 行

氏　名	
住　所	〒　　—
連絡先	TEL　　（　　） E-mail ※どちらかをご記入下さい

※ご記入いただいた内容は、本発表会に関する目的以外に利用いたしません。

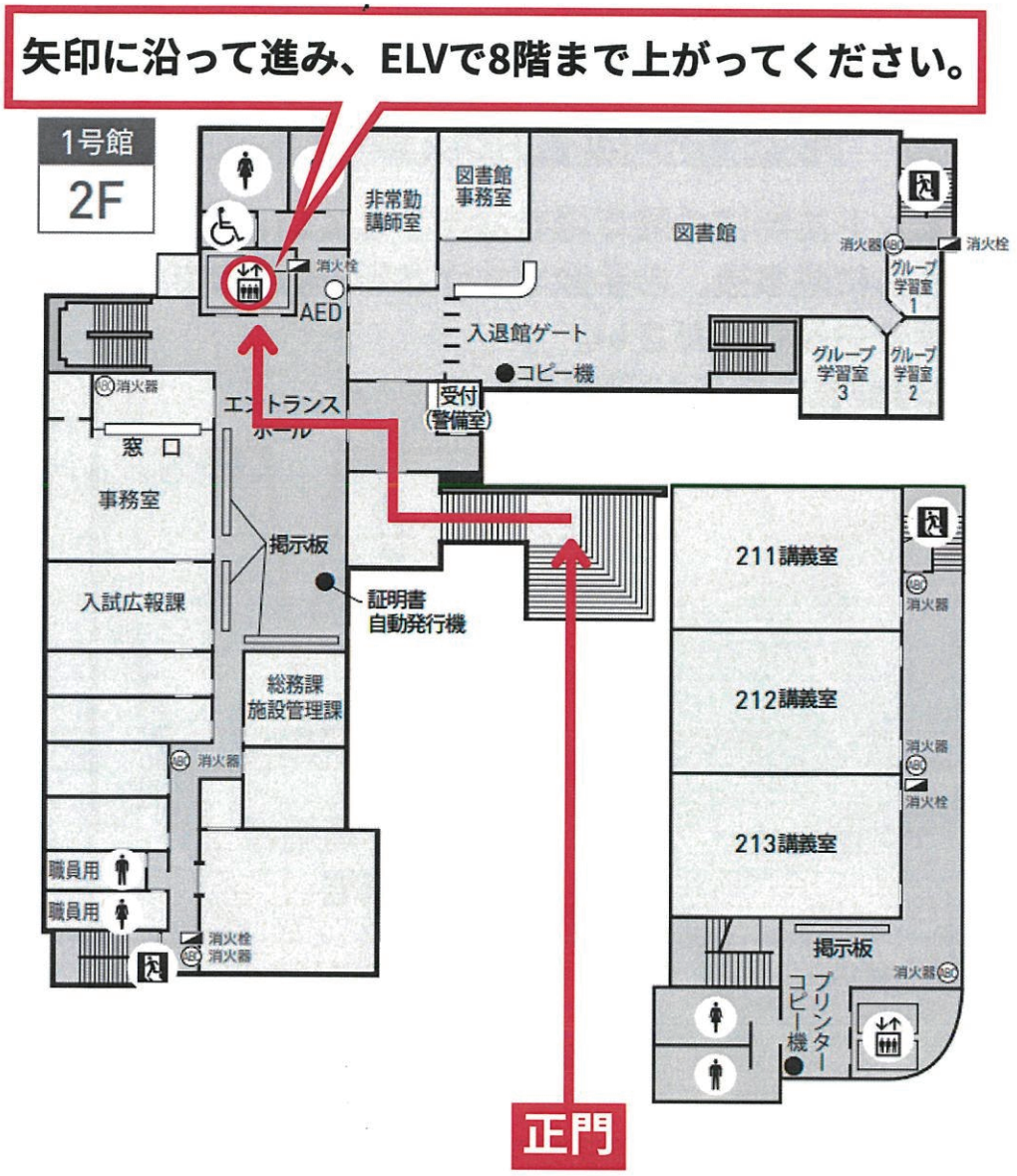
2025年度　市内私立大学・短期大学連携事例発表会

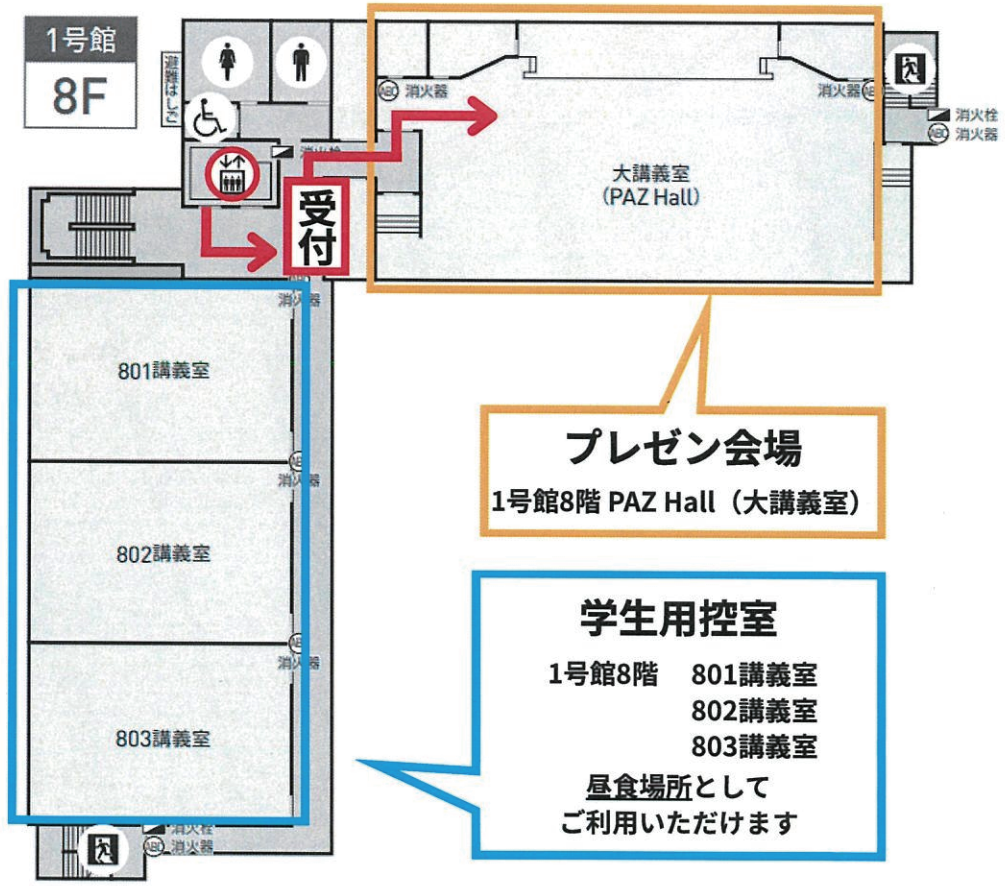
駐　車　場　案　内　図

会場：群馬パース大学1号館　〒370-0006　群馬県高崎市問屋町1-7-1

2025年度　市内私立大学・短期大学連携事例発表会

会　場　案　内　図　・　順　路





プレゼン会場

1号館8階 PAZ Hall（大講義室）

学生用控室

1号館8階　801講義室
802講義室
803講義室

昼食場所として
ご利用いただけます